

進路通信

～ 汝の理想を星につなげ ～

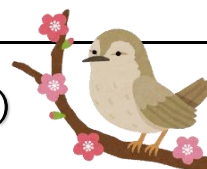


青森県立木造高等学校進路指導部

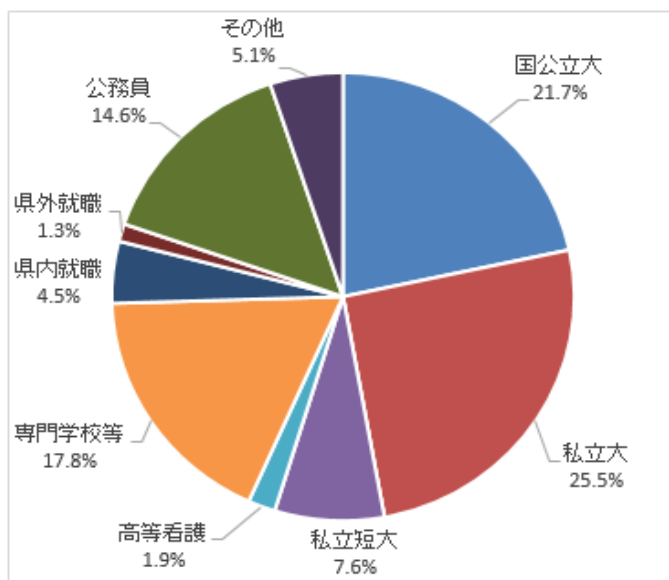
令和5年4月13日発行 第1号



令和4年度卒業生進路状況 (2023年4月1日)



区分			男子	女子	計
進学	大学	国公立	18	16	34
		私立	23	17	40
	短大	国公立	0	0	0
		私立	4	8	12
	高等看護学校		0	3	3
	専門学校等		11	17	28
就職	県内		4	3	7
	県外		0	2	2
	公務員		15	8	23
その他			4	4	8
計			79	78	157



■75回生 国公立大学合格者34名

3月に卒業した75回生は、大学・専門学校等への進学が75%、就職・公務員等が25%となりました。4年制大学へは、弘前大学11名、青森公立大学10名など国公立大学34名、私立大学40名が進学しました。

皆さんも国公立大学を志望している人は多いと思いますが、「国公立大学に入りたい!」と考えているだけでは合格できません。大切なのは、行動することです。計画のないところに成功はありません。まずは学習の計画を立て、学習サイクルを確立しましょう。そのためには、まずはしっかり予習・復習をして、日々の授業に集中して参加しましょう。また、進路資料室やインターネット等を利用して大学や就職先に関する情報を仕入れ、研究しましょう。(進路資料室の活用方法等については裏面を参照してください)

■新3年次生の皆さんへ

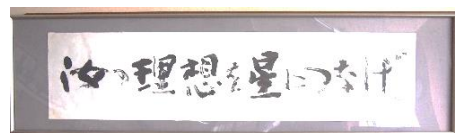
進路達成への道は、意思決定と具体的な取り組みが早ければ早いほど有利になります。総合型選抜・学校推薦型選抜は、志望理由書を書くだけでもこれまでの自分自身の活動を振り返り、文章を何度も練り直さなければならないため、多くの時間を費やすことになります。皆さんが作成する志望理由書等の出願書類は可否に大きく影響します。しっかりと学習スケジュールを立てることは非常に重要です。また、皆さんがどのような進路を選ぶとしても、日々の学習はととても大切です。

1学期の成績は、受験で大変重要となってきます。進学組は一般選抜で受験する場合、総合型選抜・学校推薦型選抜の可否が分かった後から学習に取り組むのは準備が間に合わず、合格までの点数を取ることは大変難しいです。今からやるべきことは、まずは日々の授業や課題を丁寧に集中して行うことです。2年生まで日々の授業や課題をおろそかにしていた、と感じる人は、3年生から気持ちを切り替えて授業や課題に臨みましょう。

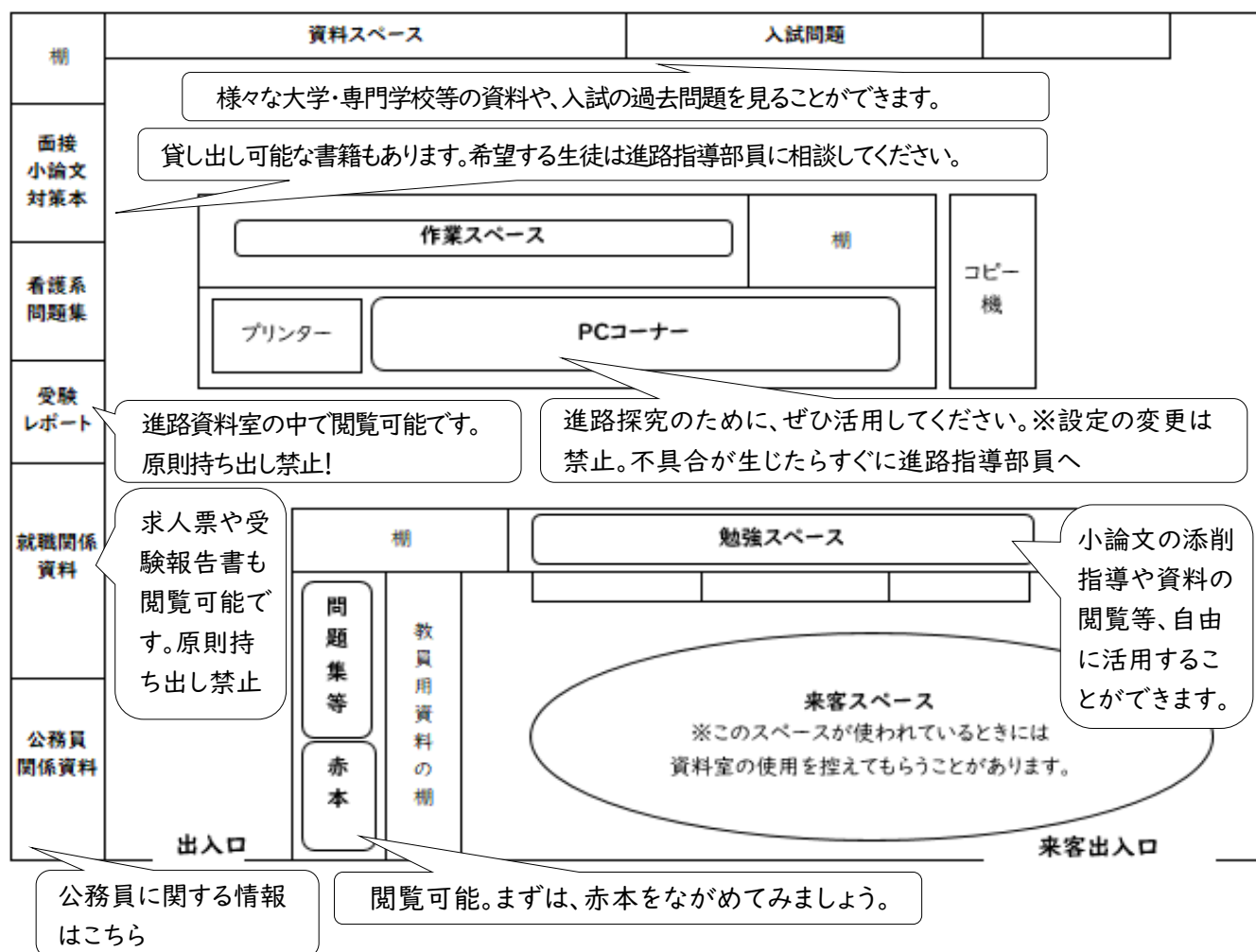


■「汝の理想を星につなげ」

進路通信のタイトル下に「汝の理想を星につなげ」という言葉があります。これは、木造高等学校定時制の課程が、平成11年度をもって歴史を閉じるにあたり、当時の定時制課程の生徒に贈られた言葉です。校門に入ってすぐ横(左)の記念碑にこの言葉が元とした句が刻まれています。以前は渡り廊下に掛けられていましたが、現在は木高会館の校史資料室に移されています。



進路資料室 リニューアルしました！①



■ 進路資料室を利用しよう！

進路資料室には進路情報誌や学校案内、募集要項、就職や公務員関係の資料があります。年次問わず情報収集等のために積極的に活用してください。

<進路資料室利用時のルール>

- ①進路情報収集、授業以外の目的で使用しないでください。放課後の利用時間は18:00までです。
- ②利用後は必ず電源を切ってください。
- ③ウイルス対策のため、個人のUSBメモリー等は使用しないでください。
また、ソフトウェアは絶対インストールしないでください。
- ④混み合っているときは、譲り合ってください。
- ⑤飲食禁止です。
- ⑥不具合、故障、破損のときは速やかに進路指導部の教員に報告してください。
- ⑦必要な資料は印刷しても構いません。ただし、節約のため無駄な印刷はしないでください。

■ 進路指導部のメンバー

◎主 任	清野 公起	(理 科・バレーボール)
○副 主 任	川浪 享	(数 学・弓 道)
進学 担当	土岐 美里	(公 民・テ ニ ス)
公務員担当	佐藤 光男	(地歴公民・ソフトボール)
就職 担当	荒関 早弥香	(外 国 語・演 劇)

進路について不明な点や欲しい情報がありましたら、気軽に相談してください。1年間よろしくお願ひします。